大島商船高等専門学校	開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	コミュニケーション

科目基礎情報

科目番号	0206	科目区分	専門 / 必修
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 2
開設学科	商船学科	対象学年	5
開設期	通年	週時間数	2
教科書/教材	自作教科書		
担当教員	杉本 昌弘		

到達目標

1. 簡単な機能表現を用いて，英語で自分の意思を伝えることができる。
2. IMO SMCPを用いて，簡単な情報交換ができる。
3. 自分の意見を，パラグラフ形式で論理的に記述することができる。
4. 与えられたテーマに関して，5パラグラフ程度のエッセイを書くことができる。
5. 英語によるプレゼンテーションができる。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	簡単な機能表現を用いて，英語で自分の意思を伝えることができる。	簡単な機能表現を用いて，英語で自分の意思を伝えることがほぼできる。	簡単な機能表現を用いて，英語で自分の意思を伝えることができない。
評価項目2	IMO SMCPを用いて，簡単な情報交換ができる。	IMO SMCPを用いて，簡単な情報交換がほぼできる。	IMO SMCPを用いて，簡単な情報交換ができない。
評価項目3	自分の意見を，パラグラフ形式で論理的に記述することができる。	自分の意見を，パラグラフ形式で論理的に記述することがほぼできる。	自分の意見を，パラグラフ形式で論理的に記述することができない。
評価項目4	与えられたテーマに関して，5パラグラフ程度のエッセイを書くことができる。	与えられたテーマに関して，5パラグラフ程度のエッセイを書くことがほぼできる。	与えられたテーマに関して，5パラグラフ程度のエッセイを書くことができない。
評価項目5	英語によるプレゼンテーションができる。	英語によるプレゼンテーションがほぼできる。	英語によるプレゼンテーションができない。

学科の到達目標項目との関係

本校 (1)-a 商船 (2)-c

教育方法等

概要	自分の意見や情報を相手に的確に伝えるための，簡潔で論理的な英語コミュニケーションの手法について学ぶとともに，ライティングおよびスピーキング演習を通じて実践的英語コミュニケーション力の向上を図る。
授業の進め方・方法	授業は講義形式ではなく，ペアワーク，英文ライティング，口頭発表などが中心となる。 ペアワークでは，物事を説明する，自分の情報を伝える，または相手の情報を聞き出すためのコミュニケーション演習を行う。 英文ライティングでは，パラグラフライティングの基礎を学び，テーマ別のライティング演習を行う。 口頭発表では英語プレゼンテーションの準備および実施要領を学ぶ。
注意点	配布教材および英語辞書の持参を受講条件とする。

授業の属性・履修上の区分

☑ アクティブラーニング	☑ ICT 利用	☑ 遠隔授業対応	□ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	Speech	与えられたテーマについて英語によるスピーチができる。
		2週	Speech	与えられたテーマについて英語によるスピーチができる。
		3週	Functional expressions	状況に応じて適切な表現を用いた会話ができる。
		4週	Functional expressions	状況に応じて適切な表現を用いた会話ができる。
		5週	Functional expressions	状況に応じて適切な表現を用いた会話ができる。
		6週	SMCP general	IMO SMCPの概要が理解できる。
		7週	SMCP practice	IMO SMCPを用いた情報交換ができる。
		8週	前期中間のまとめ	
	2ndQ	9週	Communication in English	英語による論理的コミュニケーションの要点が理解できる。
		10週	Paragraph writing	英文パラグラフの構成が理解できる。
		11週	Paragraph writing	英文パラグラフの論理性が理解できる。
		12週	One paragraph essay	自分の意見を1パラグラフのエッセイ形式で表現できる。
		13週	One paragraph essay for speaking	エッセイを発音に注意しながら音読することができる。
		14週	One paragraph essay for self-introduction	エッセイを効果的な自己紹介に発展させることができる。
		15週	One paragraph essay for conversation	エッセイを効果的な会話に発展させることができる。
		16週		
後期	3rdQ	1週	One paragraph essay for conversation	エッセイを効果的な会話に発展させることができる。
		2週	One paragraph essay for show and tell	写真を的確に説明することができる。
		3週	One paragraph essay for show and tell	写真を的確に説明することができる。

		4週	Five paragraph essay	エッセイに効果的なつなぎ語を用いることができる。
		5週	Five paragraph essay	1パラグラフエッセイを5パラグラフエッセイに発展させることができる。
		6週	Five paragraph essay	効果的なエッセイ本論を書くことができる。
		7週	Five paragraph essay	効果的なエッセイ序論，結論を書くことができる。
		8週	後期中間のまとめ	
	4thQ	9週	Presentation	英語プレゼンテーションの構成について理解できる。
		10週	Presentation	効果的英語プレゼンテーションの論理展開について理解できる。
		11週	Presentation	プレゼンテーションにおけるvisual aidの活用について理解できる。
		12週	Presentation	各種グラフの説明方法について理解できる。
		13週	Presentation	効果的な英語プレゼンテーションができる。
		14週	Presentation	効果的な英語プレゼンテーションができる。
		15週	Presentation	効果的な英語プレゼンテーションができる。
		16週		

評価割合

	ライティング	口頭発表	授業態度	出席状況	合計
総合評価割合	30	40	20	10	100
基礎的能力	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0
分野横断的能力	30	40	20	10	100